

松前の 防災力

総務課危機管理係
☎ 985-4103
FAX 985-4148

早めの避難行動のために マイ・タイムラインを作ろう

松前町公式防災
フェイスブックページ



「マイ・タイムライン」とは、災害に備えた避難行動を時系列で整理した、オリジナルの避難計画のこと。早めの避難行動で命を守るためにも、家族で相談しながら「マイ・タイムライン」を作ってみませんか。

様式は、町ホームページ(右のQRコード)からダウンロードできます。



▶ 作成のポイント

●自宅の危険度を調べよう

防災マップ(風水害編)で次のことを調べましょう。

※ 防災マップは、役場総合案内で配布しているほか、町ホームページ(右のQRコード)からダウンロードできます。



- ① 自宅周辺の洪水時の浸水深(地面から水面までの高さ)はどれぐらいか。
- ② 洪水時に自宅のどこまで浸水するのか。



▲防災マップ(風水害編) 16 ページ

- ③ 自宅は家屋倒壊危険ゾーンに入っていないか。
※ 重信川堤防付近は、特に家屋倒壊の危険があると想定されています。



●避難場所を考えよう

状況によって、最適な避難場所は異なります。密集による感染リスクを避けるためにも、指定避難所以外への避難が可能なか検討しましょう。

- ① 自宅で、2階などへの垂直避難は可能か。
- ② 安全な場所の親戚・知人宅への避難は可能か。
- ③ 車中泊は可能か。



●情報の取得方法を考えよう

適切な避難行動を取るには、情報収集が不可欠です。

- ① 何から情報を取得するか。
※ 機器の故障など、トラブルに備えて複数の手段を準備しておきましょう。
例) ラジオ、携帯電話、防災行政無線など
※ 防災行政無線の内容がメールで受け取れる配信サービス(広報まさき 9月号 19ページ(右のQRコード)参照)にもぜひ登録を。



- ② 情報を家族にどうやって周知するか。
- ③ 一人暮らしの高齢者など、情報の入手が困難な家族への情報提供方法は。

●避難のタイミングを決めておこう

家族構成や自宅周辺の状況なども考慮して、安全に避難するために必要な時間を考えましょう。

- ① 避難準備をいつからするか。
- ② 親戚・知人宅までどれくらい時間がかかるのか。
- ③ 避難所まで徒歩でどれくらい時間がかかるのか。